

2019年1月22日
マックスバリュ東北株式会社

**青森市内のマックスバリュとザ・ビッグ
1月29日(火)よりフードドライブ活動を開始します**

マックスバリュ東北株式会社（本社：秋田県秋田市／代表取締役社長：佐々木智佳子）は、1月29日（火）にみんなの応援隊ネットワーク事務局団体国際文化交流クラブ様とフードドライブ活動を行うための締結式を秋田市社会福祉協議会様立ち会いのもと青森市の県民福祉プラザにて執り行います。

フードドライブ活動とは、賞味期限内のものであっても廃棄処分されてしまう食料品を必要とされる方に届ける社会福祉活動であるとともに、無駄な廃棄削減による食品リサイクルにつながる地球環境保全活動です。

当社は、店舗や商品を通じて食品廃棄物の削減に向けた取り組みを推進しており、その一環として各ご家庭で消費されないまま残っている未開封かつ賞味期限内の加工食品を対象に各店舗を通じて各団体に寄付しており、今回の取り組みで累計18店舗となります。

多くのお客さまがご来店されるスーパーマーケットで食料品の回収を実施することでフードドライブ活動の一助となり、ひいては地域社会への貢献へ繋がることを目指してまいります。

【フードドライブ活動締結式について】

日時：2019年1月29日(火) 10:30～11:00

場所：県民福祉プラザ 2階 多目的室2A

青森県青森市中央3丁目20-30 (Tel: 017-777-9191)

出席者：青森県社会福祉協議会 副会長 高杉 金之助 様

みんなの応援隊ネットワーク 事務局団体 国際文化交流クラブ 代表 神山恵美子様

マックスバリュ東北株式会社 ストアオペレーション本部長 若松 悦男

マックスバリュ東北株式会社 環境・社会貢献部部長 山本 まゆみ

式次第：1. 開会のご挨拶

2. 概要説明

3. 覚書に署名

4. ご挨拶

マックスバリュ東北株式会社 ストアオペレーション本部長 若松 悦男

みんなの応援隊ネットワーク 事務局団体 国際文化交流クラブ 代表 神山恵美子様

青森県社会福祉協議会 副会長 高杉 金之助 様

5. 閉会

6. 記念撮影

【マックスバリュ東北(株)におけるフードドライブ活動とは】

ご家庭で消費されないまま残っている未開封かつ賞味期限内の加工食品を対象に各店舗に設置するフードドライブボックスを通じて必要としている方へ提供しております。

【対象となる食料品】

- ・未開封であること
- ・賞味期限まで1ヶ月以上あること
- ・常温保存が可能であること
- ・製造者または販売者が表示されていること
- ・成分表示またはアレルギー表示があること

※上記条件に当てはまるものであっても、アルコール類や手作り品は対象外とさせていただきます。

【フードドライブボックス設置店舗】

青森市内のマックスバリュとザ・ビッグ計5店舗にて1月29日（火）より設置いたします。
マックスバリュ浪打店・マックスバリュ幸畑店・マックスバリュ浜田店・ザ・ビッグ青森東店・
ザ・ビッグ浪岡店

【マックスバリュ東北㈱の概要】

- ・所在地 秋田県秋田市土崎港北一丁目6番25号
- ・店舗数 秋田県38店舗 青森県23店舗 山形県24店舗 岩手県10店舗
合計 95店舗（2019年1月22日現在）